

**令和 7(2025)年度以降の大学院薬学教育部入試学力検査科目における
段階的変更について【予告】**

令和 7(2025)年度以降に実施します大学院薬学教育部の入試学力検査科目(博士前期課程 創薬・生命薬科学専攻(一般、外国人)第1期(8月入試):基礎・専門科目)を以下のとおり変更します。

また、令和 8(2026)年度からは博士前期課程 創薬・生命薬科学専攻(一般、外国人)第1期(8月入試)、第2期(12月入試)および博士課程 医療薬学専攻(一般、外国人)第1期(8月入試)、第2期(12月入試)の英語科目についても以下のとおり変更します。

●博士前期課程 創薬・生命薬科学専攻(一般、外国人)

令和 7(2025)年度より基礎・専門科目を変更します。

第1期(8月入試)が対象(第2期(12月入試)、第3期(2月入試)の専門科目に変更はありません)

【現行】

検査科目		備考
英語	TOEFL-ITP(LEVEL1)	
基礎・専門科目	製剤設計学、臨床薬物動態学、薬物治療学、臨床薬理学、薬剤学、医薬品包装学、医療情報薬学、遺伝子機能応用学、薬物活性学、微生物薬学、環境分子保健学、薬学生化学、細胞生理学、創薬基盤分子設計学、生体機能分子合成学、分子薬化学、生命分析化学、機能分子構造解析学、構造生命イメージング、天然薬物学、薬用植物学、機器分析学、創薬データサイエンス、生殖発生学、疾患モデル学、分子血管制御学、ゲノム神経学	・基礎科目 1科目必須 ・専門科目 左記科目から、3科目をその場で選択して解答する。 合計 4科目解答する。
面接		

【変更後】

検査科目		備考
英語	TOEFL-ITP(LEVEL1)	
専門科目	有機化学、物理化学、生物化学	左記 3科目から、2科目をその場で選択して解答する。 薬学部以外(本学、他大学)からの受験生は 1科目を選択
面接		

●博士前期課程 創薬・生命薬科学専攻(一般、外国人)

令和 8(2026)年度より、前年度の基礎・専門科目の変更に続き、英語科目を変更します。

第 1 期(8 月入試)、第 2 期(12 月入試)が対象(第 3 期(2 月入試)の英語科目(科学英語)に変更はありません)

【変更後】

検査科目		備考
英語	<u>TOEIC Listening & Reading Test 公式スコア</u>	<u>TOEIC Listening & Reading Test 公開テストのデジタル公式認定証を印刷したもの 1 部を出願時に提出</u> <u>※試験日から過去 2 年以内に受験したものに限る(令和 8 年 8 月入試の場合、令和 6 年 9 月 1 日以降に受験したものを有効とする)</u> <u>※TOEIC-IP は不可、オンライン受験でのスコアは認めない。</u>
専門科目	有機化学、物理化学、生物化学	左記 3 科目から、2 科目をその場で選択して解答する。 薬学部以外(本学、他大学)からの受験生は 1 科目を選択
面接		

●博士課程 医療薬学専攻(一般、外国人)

令和 8 (2026) 年度より、英語科目を変更します。

第 1 期(8 月入試)、第 2 期(12 月入試)が対象(第 3 期(2 月入試)の英語科目(科学英語)に変更はありません)

【現行】

検査科目		備考
英語	TOEFL-ITP(LEVEL1)	
面接		

【変更後】

検査科目		備考
英語	<u>TOEIC Listening & Reading Test 公式スコア</u>	<u>TOEIC Listening & Reading Test 公開テストのデジタル公式認定証を印刷したもの 1 部を出願時に提出</u> <u>※試験日から過去 2 年以内に受験したものに限る(令和 8 年 8 月入試の場合、令和 6 年 9 月 1 日以降に受験したものを有効とする)</u> <u>※TOEIC-IP は不可、オンライン受験でのスコアは認めない。</u>
面接		